

2025 年 10 月 7 日

“ワンストップショッピング”の強化でさらに便利なセブン-イレブンへ **野菜・果物の取り扱いを拡大** 北海道内の店舗で取り組みを実施

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿久津 知洋、以下「当社」）は、北海道特有のニーズに応え、地域密着や社会課題解決を軸に取り組む『北海道プロジェクト』の一環として、道内のセブン-イレブンにおいて、野菜や果物の取り扱いを拡大します。

この取り組みにより、日常の食卓に欠かせない野菜や果物を最寄りのセブン-イレブンで手軽にお買い求めいただけるようになります。さらに高齢者をはじめとした、お買物に不便を感じている方々の“ワンストップショッピング”のニーズにさらに応えるとともに、地域の生産者様や青果業者様と連携し、地域経済の活性化など社会課題の解決を目指します。

車社会である北海道では、一度にまとめてお買物をする習慣があり、道内のセブン-イレブンはスーパーマーケットの代わりとして利用されることも少なくありません。また、専門店の減少や冬期の積雪により、近場でお買物を済ませたいというニーズも高まっています。こうした環境下において、“セブン-イレブンに行けばさまざまな商品が揃う”という品揃えを目指しています。

当社はこれからも、日々変わりゆくお客様のニーズに応え、地域に根差したお店作りを目指してまいります。

※一部、店舗により取り扱いがない場合もございます



※北見エリアでの売場展開の一例 エリア・店舗によって売場や品揃えは異なります

今回の取り組みのポイント

①「鮮度」へのこだわり

従来の発注スキームに加え、各地区の青果業者様と連携することで、既存の物流網を活用した迅速な納品体制を構築し、鮮度の高い野菜や果物を各店舗で取り揃えられるようになります。

②「品揃え」へのこだわり

果物については、バナナやりんごなどの定番商品に加え、店舗の立地や客層に合わせた品揃えや、季節限定の商品を提供することで、日々の暮らしの中で“旬”の味わいを気軽に手に取っていただける売場を実現します。

ラインアップの一例

※北海道エリアにおける品揃え。地区や時期により、商品ラインアップや価格が異なります。

【果物】



■おいしって幸せバナナ

価格：198円（税込213.84円）



■南水 梨

価格：498円(税込537.84円)



■種なし柿

価格：198円(税込213.84円)

【野菜】



■ミニトマト

価格：258円
(税込278.64円)



■たまねぎ（3個）

価格：198円
(税込213.84円)



■じゃがいも

価格：198円
(税込213.84円)



■生しいたけ※北見エリアのみでの取り扱い

価格：93円
(税込101.44円)

※画像はイメージです

<北海道プロジェクトとは>

当社は2025年3月、「北海道プロジェクト」を立ち上げました。北海道ならではの文化や価値観に根ざしたニーズにお応えするとともに、社会課題にも取り組むことで、お客様に真に求められる新たなセブン-イレブン像の追求を進めています。私たちは「1店1店が地域に密着した店づくりを実現し、地域に求められるチェーンになる」ことをビジョンとし、次の二つをテーマに掲げています。

- ① 個店ごとの地域に密着した品揃え・サービスの実現
 - ② 変化する社会環境への対応を実施し、全国に発信
- 以上を通じ、地域に寄り添うセブン-イレブンを目指してまいります。

以上